

恒久の平和を願って - 根室市平和祈念の碑 -

2015年8月15日

鳴海公園で、根室市が戦後70年の節目として建立した「平和祈念の碑」の除幕式が行われました。

終戦の1カ月前、1945年7月14日、15日のアメリカ軍による空襲では、市街地の約8割が消失し、およそ400名近い方々が犠牲となったそうです。祈念碑が建立された鳴海公園付近は根室空襲の中でも最も被害が大きかった地域とされています。「戦後70周年にあたり根室空襲の真実と悲劇を風化させず、戦争のない平和な社会を築くこと、再び悲惨な戦争が繰り返されることの無いよう市民とともに恒久平和を願うシンボルとして、根室市平和祈念の碑を建立した。

碑には根室高等学校書道部の「恒久の平和を願って」の書が刻まれ、次代を担う若い世代に平和の尊さが着実に受け継がれていくことへの強い思いが込められている。

戦争の悲劇を後世に語り継ぎ、平和への道を歩み続けることを誓う」と、市長は式辞でのべました。

平和祈念の碑の反対側には、空襲による犠牲者の氏名が記された石板が貼りあわせてあります。根室空襲研究会の調査でこれまで判明した355名の氏名を「根室空襲犠牲者のお名前を記す会」が市民から寄付を集って、市に寄贈したものです。

根室空襲犠牲者のお名前を記す会の細川憲了代表はあいさつで、「本来ならば平和な時代ならそれぞれの方が人生を全うしたはずが空襲、戦争という過酷な運命の中で生涯を閉じざるを得なかった。そういった人々の生きた証を後世に伝えるためには、「数」ではなく一人ひとりのお名前を、人生を重ねて刻みたいという思いがあった。」と、述べました。



除幕の後、根室混声合唱団クールエコーが混声合唱曲「夢みたものは…」を披露。この歌は一人ひとりが幸福を願う歌、平和であるからこそ幸せがある、という思いがこめられているそうです。



午後からはその平和祈念の碑の前で、根室空襲研究会・根室空襲犠牲者銘記す会が主催する「根室空襲犠牲者鎮魂慰霊祭」が開催されました。

遺族など約40人が参加し、読経、焼香、犠牲者の氏名の奉読、刻銘の拝礼が順次行われました。

遺族を代表して谷藤さんが追悼の言葉を捧げました。

「15日は早朝より繰り返し、繰り返し飛行機からの爆弾投下、機銃掃射などの攻撃が続き、たちまち町は火の海となった。

ある人は避難していた防空壕の中で、燃え盛る火災を逃れようと逃げ惑う途中で…、多くの人たちが為す術もなく、未来も夢も家族の団欒も、人生のすべてを断ち切られて亡くなった。

70年たった今もあの日のことは脳裏に焼き付いて忘れることはない。

あらためて名簿を見て、生まれて間もない赤ちゃん、幼い子どもも多く、痛ましさ胸の締め付けられる思いがする。

犠牲になった人はいったいどんな罪があったというのか。戦時中どんどん乏しくなっていた食料や生活物資を何とか崩して、必死に毎日の暮らしを立てて、懸命に生きていた人たちだった。

私たちの経験した戦争は何一つ良いことは無かった。戦争の後に残るのは悲しみだけ。

戦後70年、平和憲法のもとで続いてきた今危ぶまれる状況となっている。

あの戦争で犠牲となった多くの方々の無念の死を思うと、再び戦争への道を歩むことは絶対に止めなければならない。

いま一人ひとりの力を合わせて、この平和がいつまでも続きますように」



戦争か平和かのせめぎ合い正念場

2015年8月17日
日本共産党 参議院議員
紙 智子

国会で「戦争法案」が審議されている最中に、8月15日の終戦記念日をむかえました。

今年は70回目。私は畠山和也衆議院議員と森つねと参議院北海道選挙区予定候補とともに街頭から戦争法案の廃案を訴えました。

国会では小池晃副院長が戦争法案の成立を前提に活動方向を示した自衛隊の内部文書を示して質問。中谷元防衛省は答弁不能になり委員会は解散に。

さらに、安倍総理が発表した「戦後70年にあたっての談話」も問題に。首相は「侵略」「植民地支配」「痛切な反省」「お詫び」等の言葉を自らの言葉として語らず、「国策を誤り」「植民地支配と侵略」を行ったという歴史認識も語らなかつたため、「誠意ある謝罪を巧妙に避けようとしている」「村山談話から後退」等の批判が相次ぎました。憲法破壊に暴走する安倍総理の姿勢が表れています。

札幌でも戦争法案に反対する市民の行動が一段と燃え上がっています。

「戦争しなくて震える」という若者たちのデモが、今度は「平和しくてふるえるデモ」に発展しています。9日には札幌でも「ママの会」が「だれの子供も殺させない！」とパレード。「戦地に行くより遊園地！」「武器を持たずに、手をつなごう！」「洗車ではなく、三輪車！」など、子どもの一緒に声を合わせられるように、工夫したコールに共感が広がっています。

戦争か平和をめぐるせめぎあい、ここからが正念場です。